

学術フォーラムの概要について（事後報告）

1 名称：「いま問われる物理教育改革ーより効果的な理工学教育をめざして」

2 日本学術会議以外の共同主催団体等：

- ・共催：日本物理学会、日本物理教育学会、日本天文学会
- ・後援：応用物理学会、大学教育学会、日本工学教育協会

3 開催日時：令和元年9月27日（金）10時00分～16時10分

4 開催場所：日本学術会議講堂

5 開催趣旨：

わが国の理工学分野の人材育成は、近年益々その重要度を増し、質的にもさらなるレベルアップが求められてきています。一方海外では大学における理工学分野の教育の効果を検証し、科学的な視点からその改善を図る教育研究領域が発展しつつあり、物理教育研究はその中でも比較的早く始まり発展してきております。このフォーラムでは、我が国の物理教育に関わる各方面の方々を講師としてお迎えし、大学の理工学分野の教育の現状について問題提起をした上で、理工系人材の育成にとって基盤となる物理学の教育改革を考え、具体的な指針を得るための機会となることを目指しております。

6 参加人数：

講演者等：14名

その他の参加者：103名

7 特記事項：

令和元年12月現在、日本学術会議物理学委員会物理教育研究分科会で審議中の物理教育研究と大学における物理学教育・天文学教育の改革に関する「提言」の内容に反映する見込みである。